

島根県看護協会

出雲支部会員数 2239名

ひだまり



vol.70

2023年3月発行
島根県出雲市姫原4丁目1-1
島根県立中央病院
TEL.(0853)22-5111 FAX.(0853)21-2975
発行責任者 森脇真由美

【第39回看護活動交流会開催】

新しい職場づくり ～若手とベテランとの交流で導き出す最近の働き方とは～



講師

島根県立大学出雲キャンパス
准教授
林 健司氏



島根県立中央病院
経年教育担当看護師長
遠藤 智弘氏

令和4年11月19日(土)朱鷺会館において開催しました。

講演の後、若手とベテランを交えたグループになり「理想とする働き方」「働きやすい環境」についての意見交換を実施しました。その意見交換を参考にし、「職場環境をよくするための具体的な行動」について考え、各グループの代表による発表会を行いました。





活動交流会に参加して

斐川生協病院 丸 由美子

講義の内容から「自分と相手は大事にしていることがちがう、だからこそその違いをお互いに認めて大切にしよう。」というお話がありました。このことが職員みんなに伝わって、若手とベテランではなく人として関わっていけるような風土づくりをしていきたいと思いました。そして、ちょっとしたメッセージの発信を心掛けてコミュニケーションをとり、お互いが歩み寄る姿勢を大切にしたいと思います。

コロナ禍で研修もオンラインが多い現状で、今回は顔と顔を合わせて他院の方と交流でき、とても有意義な時間でした。

出雲市民リハビリテーション病院 中村 美智子

今回この研修を受け、若手・ベテランそれぞれお互いが思っていることが分からず困っている事を知り、どこもがコミュニケーション不足なんだと気づくことができました。

十数年この仕事に就かせてもらい一番大切な事は、若手の指導です。

毎年新しい若手が増え、その時の時代に合わせ尚且つ、その人それぞれに合わせて指導をしないといけない難しさ。今回研修を受け私自身の指導の仕方がどうだったんだろう？と考えさせられました。「Dの言葉」「Sの言葉」を学び私の指導の仕方は「Dの言葉」が多く、少しでも「Sの言葉」で対応が出来ていたんだろうかと反省させられました。まずは、コミュニケーションを図る様にし、若手が相談できる環境をベテランが作っていく必要があると思いました。



島根県立中央病院 波多野 可純

グループワークを通して、先輩は話しかけやすい雰囲気となるよう意識しているが中々話せない、若手は自分から話しかけるのに勇気がいり先輩から話しかけてほしいと思っているとの意見があり、お互いに話したいと思っていることが分かりました。また今回のキーワードであった「心理的安全性」のためにまずは礼儀正しさを持ちながら相手の意見を尊重して話を聞くという基本的なことが最も大切であると講師の方から学びました。今はコロナで黙食が徹底されており話すタイミングが難しいですが、限られた時間の中でコミュニケーションをとり、仕事をする上で指導や相談がしやすい環境にしていければと思います。若手とベテランで価値観が違うの一言で済ませるのではなく、なぜそう思うのかお互いに問いかけ、歩み寄る姿勢を意識していきたいです。

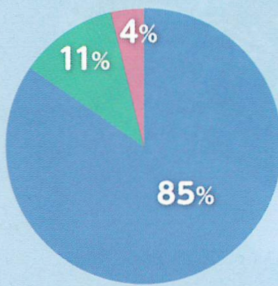
島根県立こころの医療センター 渡部 望

講義を受け世代間で考え方に違いがあるのは当然であるためまず、「若手」「ベテラン」共にその違いを認め互いを知る努力をしたり、自分の考えを押し付けすぎないようにするなど、個々の考え方や価値観を尊重しながら歩み寄れる点を探していくことが大切と思いました。

また、様々な世代の参加者と意見交換をして先輩は先輩で新人や後輩との関わり方について悩んだり試行錯誤していることを知り悩んでいるのは自分だけではないと分かりました。

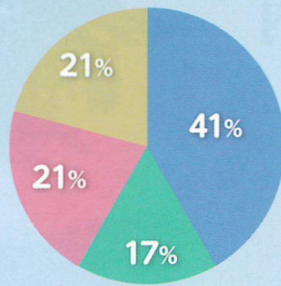
その為、自分は愛される後輩になる為にはまずは自分の振る舞いを見つめ直し無礼な態度をとらないことや、分からないことはきちんと分からない・できない・不安であるときちんと言葉に出してはっきりと伝えることが大切だと感じました、実践していきたいと思いました。

アンケートの結果



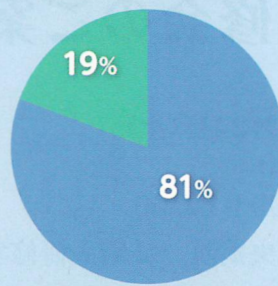
所属

- 病院
- 訪看ステ
- その他



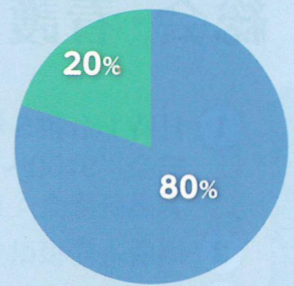
年齢

- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳以上



講演内容

- とても参考になった
- 参考になった
- あまり参考にならなかった
- 参考にならなかった



研修の達成度

- 達成できた
- まあまあ達成できた
- あまり達成できなかった
- 達成できなかった

感想



- ◆ 新人とベテランのそれぞれの価値観や考えが分かり、コミュニケーションをとっていくこと、思いを伝えることの大切さがわかった。心理的安全性がある環境作りができるようにまずは自分から行動できるようにしていこうと思った。
- ◆ とても分かりやすい講義で今後どんな風に対応していけばよいかヒントが見つかった。
- ◆ ベテラン、新人がお互いに歩みより働きやすい職場ができたらいいと思う。
- ◆ S言葉でしっかりとコミュニケーションがとれるように努力したい。
- ◆ 講演内容を職場で共有できたらと思った。
- ◆ ベテランの思いを聞いてみんな同じ悩みをもちながらがんばっていることが分かった。

アンケートより抜粋

活動交流会を企画して

島根県立こころの医療センター 中山 まゆみ

今年度は「新しい職場づくり～若手とベテランとの交流で導き出す最近の働き方とは～」と題して開催しました。島根県立大学出雲キャンパスから林健二准教授、島根県立中央病院から遠藤智弘経年教育担当看護師長を講師にお迎えして講義をしていただきました。経験年数が異なることでの意見の相違は、ジェネレーションギャップではなく価値観の違いであり丁寧に話し合いを行うことが必要と感じました。

講義の後のグループワークを通して各職場の現状を共有し、講義の中でも触れられていた「礼儀正しさ」の必要性を共有できました。今後もより良い職場環境を作るためには一人一人がお互いの価値観や多様性を尊重することが大切です。この交流会が心理的安全性

の確保された職場づくりへの一助となればよいと思います。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



令和5年度島根県看護協会出雲支部 総会・看護研修会のご案内

- 1 日時：令和5年6月24日(土)
総会：9:00～9:50
看護研修会：10:00～12:00
- 2 場所：島根県立中央病院 2階大研修室
- 3 看護研修会について
 - 1) 内容：薬局薬剤師と看護職の協働に基づく在宅領域の服薬支援について
 - 2) 講師：熊谷 岳文氏
(株式会社ファーマシィ 山陰西エリアエリア長)

超高齢社会となり、在宅で療養する高齢者は今後さらに増加が見込まれます。高齢者の多くは複数の慢性疾患を有し、多剤併用で薬物療法を受けているため、医療機関においても在宅領域においても薬剤師と看護職の協働や連携はますます重要となります。今回は、在宅領域で高齢患者の服薬支援の中心的役割を果たす薬局薬剤師の視点から、薬局薬剤師の役割、在宅での服薬支援の現状、看護職との協働の現状や課題について学び、今後の看護実践に活かすことを目的とし本研修を企画しました。

是非ご参加下さい

活動内容

進学ガイダンス

出雲支部では島根県看護協会が行っている進学ガイダンスに参加し、看護職のPR活動を行いました。看護学校や病院などをスライドにて説明、聴診器使用・酸素飽和度測定を実際に体験してもらいました。参加して頂いた皆さんに、マスクングテープや紙せっけんをお渡ししました。

令和4年10月12日(水)16:00～

場所：島根県立出雲商業高校

令和4年12月9日(金)14:00～

場所：出雲市立湖陵中学校



- 感想**
- ・今日のお話を聞いて、より看護師になりたいと思いました。
 - ・看護について何も知らなかったけど、看護の仕事に少し興味を持ちました。すごくよく分かりました。

まちの保健室

令和4年10月14日(金)

場所：神西コミュニティーセンター

参加者:30名

令和4年10月22日(土)

場所：平田文化会館

参加者:49名

令和4年11月13日(日)

場所：中部小学校体育館

参加者:19名

健康相談や血圧・骨密度測定を行いました。
健康増進への意識向上を目指し
健康手帳・健康タオルをお渡ししました。





島根県看護協会入会率50%目指して頑張りましょう

島根県看護協会では、入会率50%を目標に入会促進活動をしています。皆様のご協力をお願いします。

令和4年度施設・支部別加入状況

(単位：人・施設)

地区別	職種別	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	合計
保健師	会員数	110	39	34	18	22	29	19	271
	就業者数	177	60	91	60	61	60	27	536
	入会率	62.1%	65.0%	37.4%	30.0%	36.1%	48.3%	70.4%	50.6%
助産師	会員数	86	13	124	20	18	18	10	289
	就業者数	91	18	135	21	34	29	12	340
	入会率	94.5%	72.2%	91.9%	95.2%	52.9%	62.1%	83.3%	85.0%
看護師	会員数	1,738	307	2,039	271	335	458	87	5,235
	就業者数	3,260	515	2,792	519	958	842	197	9,083
	入会率	53.3%	59.6%	73.0%	52.2%	35.0%	54.4%	44.2%	57.6%
准看護師	会員数	19	19	41	13	10	15	1	118
	就業者数	782	233	576	289	476	278	64	2,698
	入会率	2.4%	8.2%	7.1%	4.5%	2.1%	5.4%	1.6%	4.4%
合計	会員数	1,953	378	2,238	322	385	520	117	5,913
	就業者数	4,310	826	3,594	889	1,529	1,209	300	12,657
	入会率	45.3%	45.8%	62.3%	36.2%	25.2%	43.0%	39.0%	46.7%

施設別加入状況

(単位：人)

	病院	診療所	助産所	訪問看護 ステーション	介護保険 施設等	保健所 都道府県又は 市区町村	事業所	看護師等 看護施設所 又は研究機関	その他	合計
会員数	4,938	64	4	121	42	186	7	114	0	5,476
就業者数	6,926	1,929	25	476	1,986	503	103	134	75	12,157
入会率	71%	3%	16%	25%	2%	37%	7%	85%	0%	45%

※就業者数は令和2年度医療従事者届より、会員数は令和4年12月4日現在で集計しています。

キャリアース登録 キャリナーズに登録しよう！～簡単に登録できます～

看護の職能団体ならではの様々な特典があります。キャリア構築を支援する会員専用のページです。ユーザー登録すると「協会ニュース」や日本看護学会論文集、調査研究報告などの閲覧、文献検索のほか、研修の受講履歴の記録・管理ができます。

QRコードを
読みとって
ココから登録！



ユーザー 登録情報

- 都道府県と、日本看護協会の登録番号
- 就業中の職種(保・助・看・准)
- 就業中の看護職免許番号
- 生年月日
- ご自身のメールアドレスと任意のパスワード



日頃より支部活動にご協力いただきありがとうございます。令和4年度も感染対策をしながら、支部活動を無事に行うことができました。令和5年度の卯年は飛躍の年と言われています。私たちも今まで以上に活発に活動をしていきたいと思っています。今後も皆様にご理解いただけるように担当者一同頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

担当：朝津 仁美 角 乃理子 天野 典子